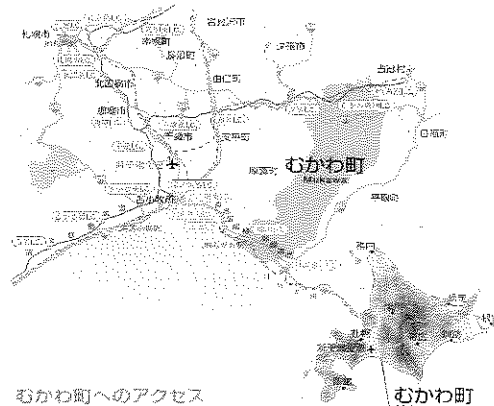


恐竜を題材とした交流学習 「竜学」

平成30年12月2日
丹波市こども恐竜大使

【所要時間】

丹波市
↓
(車で70分)
伊丹空港
↓
(飛行機で100分)
新千歳空港
↓
(車で40分)
むかわ町



むかわ町へのアクセス
むかわ町は札幌市から100km圏内、道の駅新千歳空港と、道の駅南・真小牧フリーターゲルミナルにも近く、交通の便に優れています。

1 目的

- 丹波市と同じように恐竜化石が発掘された北海道むかわ町を訪れ、むかわ町化石発掘現場見学等の現地学習を行う。
- 交流授業を通して、丹波市の学習内容をむかわ町の児童に伝える。
- 地震の被災地を訪れ、復興に取り組む人々の思いに触れるとともに、防災や復興支援について自分自身にできることを考える機会とする。
- 交流学習終了後には報告会を行い、学習の成果を丹波市民に広く発信する。

こども恐竜大使として丹波市を代表し参加しました

2 実施スケジュール

月	学校の授業等	「竜学」の取組
5月		各小学校へ実施案内
6月		参加希望者募集
7月		参加者決定(7月19日)
8月		参加者説明会(8月26日)
9月	理科「大地のつくりと変化」の学習	
10月	現地学習の実施	事前学習会(10月28日) 山南住民センターで実施
11月		丹波市長表敬訪問(11月9日) 「竜学」の実施(11月10日～12日) 事後学習会の実施(11月17日)
12月	学びの足あと展の開催(山南住民センターロビー)	「竜学」報告会の開催(12月2日の丹波電フェスタで発表)

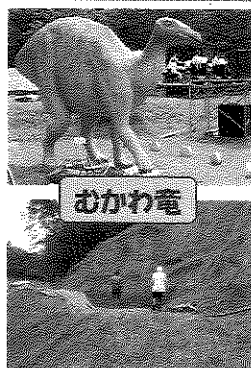


3 「竜学」当日の日程

月日	日時
11月10日(土)	AM 丹波市(7:30頃)→伊丹空港→新千歳空港→むかわ町
	PM 歓迎式 講演会(小林快次准教授、服部雅人氏)
11日(日)	AM 富内銀河鉄道、化石発掘現場見学等
	PM 博物館見学、化石クリーニング、レプリカづくり体験等
12日(月)	AM むかわ町立穂別小学校、鶴川中央小学校で丹波電の紹介等を行う交流授業を実施 移動中に震災跡地を見学
	PM むかわ町→サケのふるさと千歳水族館見学 →新千歳空港→伊丹空港→丹波市(20:45頃)

※宿泊は若者交流センター(湯島寮)に変更

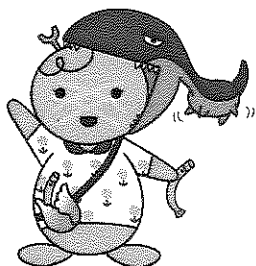
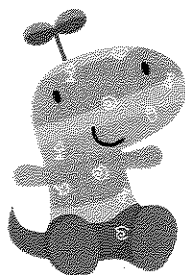
3-1 丹波竜とむかわ竜の比較



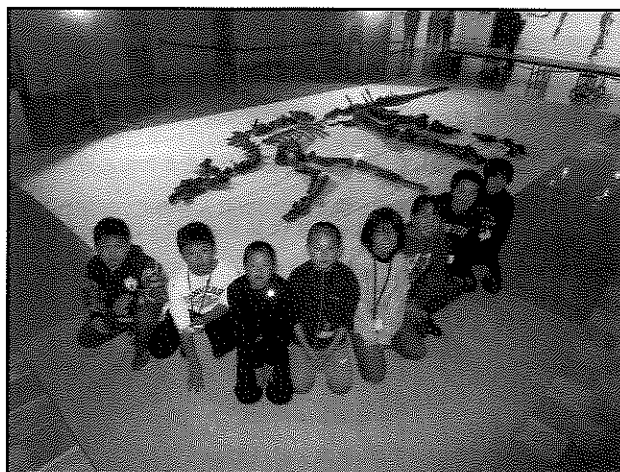
3-1 丹波竜とむかわ竜の比較

項目	丹波竜	むかわ竜
発見場所	篠山川河川敷	むかわ町穂別の山中
大きさ (推定)	体長15m 体重15トン	体長8m 体重7トン
種類	竜脚類 ティタノサウルス形類	鳥脚類 ハドロサウルス科
生息して いた年代	白亜紀 1億1000万年前	白亜紀末 7200年前
発掘調査	継続中	平成28年完了
学名	タンパティタニス・ アミキティアエ	命名中

3-1 丹波竜とむかわ竜の比較



恐竜を活かしたゆるキャラ「ちーたん」と「むかろん」



恐竜を題材とした交流学习
「竜学」を振り返って



これからも大切にします

恐竜を題材とした交流学習「竜学」実施要項（案）

丹波市教育委員会

1 趣旨

丹波市では、丹波竜の化石が発掘され、兵庫県立人と自然の博物館との連携により、丹波竜化石工房「ちーたんの館」が設立されるなど、地域の教材が次々と生まれた。これを受け、平成23年度より、小学校6年生理科「大地のつくりと変化」の学習単元と関連した丹波竜の化石等を活用した授業を展開し、博学連携によるふるさと教育を実施している。

平成30度には、恐竜化石が発掘された北海道むかわ町へ丹波市の児童が訪問し、交流学習を行った。本年度においては、自治体ネットワーク「にっぽん恐竜協議会」を構成する熊本県御船町を訪問し、丹波市の恐竜を題材とした体験学習を御船町児童に紹介することにより、恐竜を題材とした交流学習の充実を図る。

2 内容

小学校6年生の理科「大地のつくりと変化」の学習単元と関連させ、丹波竜の化石等を活用した授業を全小学校で実施する。学習した6年生8名（希望者）を、2学期の土曜日から月曜日の3日間、熊本県御船町に「こども恐竜大使」として派遣する。現地では、以下の活動を行う。

- (1) 御船町恐竜博物館の見学
- (2) 御船町恐竜博物館での体験学習
- (3) 御船町立小学校で化石を活かした交流授業に参加
- (4) 熊本城等、被災地の視察

また、派遣終了後には、「竜学」報告会を開催し、現地での学習を丹波市の児童に伝える。

3 日程

1日目(土)	AM	丹波市→熊本駅→御船町
	PM	熊本城等、被災地視察及び観光 御船町教育委員会表敬訪問 翌日の授業の打ち合わせ ※宿泊は、ホテルとする。
2日目(日)	AM	御船町恐竜博物館見学
	PM	御船町恐竜博物館での体験学習
3日目(月)	AM	御船町の小学校を訪問し、丹波竜の紹介授業を行う。
	PM	御船町→熊本駅→丹波市

※丹波市～熊本駅間は電車を使用し、現地では、御船町準備の送迎車（又はレンタカー）を利用する。

4 参加負担金

- ・参加児童は、旅費として一人当たり 20,000 円を負担する。
- ・飲食費は自己負担とする。

5 実施までのスケジュール

	丹波竜化石等を活用した授業	「竜学」
5月		各小学校へ実施案内
6月		参加希望者募集
7月		募集受付締切 参加者決定
8月	指導者研修会	参加者説明会
9月	理科「大地のつくりと変化」の学習	
10月	現地学習の実施	事前学習会 恐竜を題材とした交流学习「竜学」の実施
11月		事後学習会
12月	学びの足あと展の開催	「竜学」報告会の開催

6 参加者の決定

- (1) 参加希望者は募集用紙に必要事項を記載するとともに、レポートとあわせて、期間内に提出する。

※レポートのテーマ「丹波竜と私（仮）」

- (2) 希望者が募集人数を超えるときは、レポートの内容等を勘案し、学校教育課で協議し、決定する。

7 実施にあたって

- (1) 6年生理科「大地のつくりと変化」の学習を9月に移行する。
- (2) 丹波竜化石を活用した現地学習を10月に実施する。